

内科医

高橋 修樹

MASAKI TAKAHASHI



こんにちは、金曜日の内科外来を担当します高橋です。よろしくお願
いします。

私が藤間病院でお仕事をさせていただいて約30年になります。初めの2年間は常勤医師とし
て病棟勤務を担当しておりました。その後は埼玉医科大学第四内科に戻り、平成6年から非常勤
医師として藤間病院には週一回お世話になり内科外来を続けております。

一人の患者さんにかかる診療時間は少し長くなりますができる限り患者さんの話を伺い、また
検査のみの診療ではなく聴診、触診などの診察を行うよう心がけております。その中で症状とは
別に病気がみつかることもあります。

私の専門は糖尿病ですが、医師になって初めの頃は肥満した糖尿病患者さんは少なく、3大合
併症といわれる神経障害、網膜症、腎症を合併している患者さんが多かったと思います。平
成の初め頃からメタボ（肥満）を伴う糖尿病患者さんが少しずつ増え、現在では大部分がメタボ
を背景に糖尿病を疑われ外来を受診されます。このことは大変重要で治療法にも大きな影響を与
えています。

糖尿病の治療は一筋縄ではいきません。薬による治療も大事ですが、同時に食事や運動などご
自分の生活を見直していただく必要があります。また薬についても脂質異常や高血圧の大部分は
1～2種類の薬を服用すれば改善するのですが、糖尿病は治療が少し遅れると治療が困難になり
ます。3～4種類の薬を併用したり、インスリン治療が必要になる患者さんもいらっしゃいま
す。

糖尿病治療の目標は長い期間かけて発症する合併症を進行させないことです。そのためには治
療を中断せず、地道に根気よく治療を続けることが大切です。私の外来は生活習慣病の患者さん
が多いのですが、皆様が治療を継続し健康寿命を少しでも延長できるよう努力してまいります。

《経歴》

略歴：昭和59年から平成6年まで埼玉医科大学附属病院第四内科所属

昭和63年から2年間藤間病院に内科常勤

現在は週一回（金曜日）藤間病院内科外来を担当